

曖昧な靴調整にピリオドを打つ!

E 足部疾患と靴パッド対処法 理論と実践

≫ 足のトラブルなんて怖くない靴調整ノウハウ、公開します ≪

(上級者コース)

■日時 2017年2月17日(金) 10:00~16:30
※9:30受付開始
※1日コース

■講師 阿部 薫(あべかおる)
新潟医療福祉大学 教授
義肢装具士
博士(総合社会文化)

■会場 投資育成ビル 7階 702,703研修室
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-29-22
(JR渋谷駅新南口出口より徒歩1分)
※日程、会場は変更となる場合があります。

■募集人数 10名
■受講料 ¥32,400(税込み)
※受講料には教材費と昼食代を含みます。
※お振込み手数料は、ご負担ください。

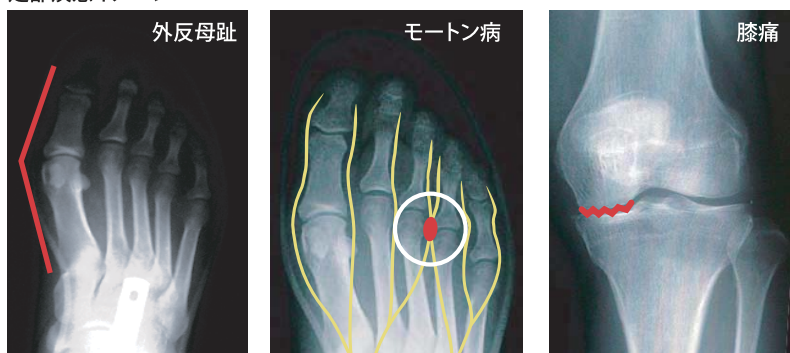
セミナーのねらいとプログラム

本セミナーのねらいは、数多くの足部疾患の知識、およびトラブルに対処する靴パッド調整の実践的技術を習得していただくことです。豊富な事例紹介から、実技を交えた靴パッド調整や足底圧測定器(Fスキャン)を使った測定までを少人数指導で徹底的に体得します。10名様限定の少人数指導ですので個々で質問がしやすく、現場で本当に役立つ技術を身につけることができます。

このような方におすすめの講座です。

■靴販売店にお勤めの方 ■靴メーカーにお勤めの方 ■靴関連商品の開発をご担当されている方 ■フットケアや靴調整に興味をお持ちの方

足部疾患イメージ



足圧分布測定システム(F-スキャン)測定実習



特徴1(講義)

午前中は、足(下肢)についての基本事項を学びます。骨や筋肉の形(下肢解剖学)と仕組み(下肢機能解剖学)また、筋肉がどのように足を動かすのか(下肢運動学)、どのように歩行するのか(歩行運動学)等を体系的に学ぶことができます。

特徴2(実践)

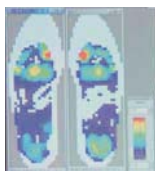
足をどう判断するのか(足の計測と診断法)、靴をどう合わせるのか(靴パッド調整法)等のトラブルの実践的な対処の仕方を学ぶことができます。

特徴3(実習)

受講者一人ひとりに靴パッド調整を行っていただきますので、理論だけではなく実際に役立つノウハウが身に付きます。経験豊かな実習指導者をご指導いたしますので、初めての方でも安心です。

特徴4(検証)

足底圧力測定器「F-scan」を用い、パッド調整した靴をコンピューター解析して視覚的に効果を確認できます。



講師からのメッセージ

私は臨床現場において、足と靴にトラブルがあると訴える患者さんを数千人診てきました。しかしながら、そのうちの9割は市販靴にちょっと手を加えるだけで対処できるケースだったのです。医療器具としての靴型装具(靴)や足底装具(インソール)をもって、本格的に治療しなければならぬ場合を除けば、その大部分はいわゆるマイナートラブルに分類されます。

ならば、いつも履いている靴、お気に入りの靴、また指定靴などに対して、ちょっと手を加えてあげましょう。見違える(履き違える?)ほど「私の足に合った靴」に変えることができるのです。

ヒトの足は千差万別、左右でも違いますし時間帯によっても変化します。そしてその人のライフスタイルに大きく依存するのも特徴といえます。つまり足と靴のトラブルはライフスタイル=生活状態や人生そのものを反映しているため、とてもデリケートな問題なのです。店頭現場で日々遭遇するさまざまな足と靴のトラブルを、確かな知識と技術で補強されたテクニックによって「あなたの手」で解決してあげましょう。

このセミナーはこうした現場に必要とされる基本的な事項について、より実践的に、より具体的に、より実際的に修得するためのワークショップと位置づけ、これからの接客に必ず役立つヒントときっかけを提供することを目的としています。

受講生の声

- F-スキャンによる判定は実習の効果がすぐわかった。
- 歩行分析が体験出来てわかりやすかった。
- パッチャー講習の、大変有意義な復習になりました。
- サポートスタッフの方が、親切に教えてくださったので助かりました。

